

今回の申し込みは、アクラス事務局
(general@acras.jp) をお願いします！

アクラス特別研修会のお知らせ（6月）

「視覚障害を持つ学習者」に対する 日本語教育を考える

- ◆日時：2016年6月22日（水） 16時～18時
- ◆講師：北川幸子（神田外語大学留学生別科講師）
- ◆対象：現在、視覚障害を持つ学習者を教えている方／かつて教えた経験がある方／これから教える予定がある方など

<講師からのメッセージ>

2013年の秋から約一年間、視覚障害のある留学生に日本語を教えた経験から、現在も視覚障害のある日本語学習者への教育について研究を続けています。

例えば北米の大学ではさまざまな障害をもつ学生がインクルーシブな環境の中で当たり前のように入塾を受けています。日本ではこの4月から「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行され、彼らの学びの機会を保障し、必要な合理的配慮を提供していくことが義務化されました。

視覚障害のある学生が留学生として皆さんの教室へやってきましたら、どのように対処すればいいのでしょうか。最初は誰しもとまどいますが、一度経験すれば、学習者をよく知り、教え方を工夫するという、日本語教師なら誰でもやっていることをすればいいのだということに気づきます。触覚や聴覚を活用した、彼らの学び方を生かす教育について一緒に考えてみませんか。ご参加お待ちしております。

- 場所：アクラス日本語教育研究所
(中野駅南口3分、詳しくはHPをご覧ください：<http://www.acras.jp/>)
- 受講料：無料（ただし、資料代および茶菓代として500円いただきます）
- 申し込み：今回はホームページからの申込みではなく、<general@acras.jp>にお願いします。経験のある方は、実践について簡単に記してください。